

Uh...I'm really sorry, but can we get a "third person" into your belly on short notice now? I really need it.

セ!  
セ!  
...

THAT DAY I'LL NEVER FORGET... IT'S ALREADY BEEN A FEW MONTHS SINCE I STARTED "WORKING IN THE PEOPLE EATING BUSINESS."

Huh???

NOW I CAN EVEN SWALLOW TWO PEOPLE AT THE SAME TIME ANYMORE



Don't worry,  
I trust your  
stomach...  
I'm sure your  
stomach will be  
able to digest all  
the "meat for three"!

THERE IS NO  
WAY I COULD  
DIGEST SUCH  
A QUANTITY!  
BURP!!!

NO...NO!!  
YUCK...  
I CAN'T DO  
THIS!  
I'M GOING TO  
THROW UP!





ヒトを「食べて処理」する  
仕事を始めてからもう  
それなりの期間が経った

今では同時に2人も  
収められるほど  
アタシの胃袋は頑丈に――

ぜ！  
ぜ！

あゝ…すまないが…  
今から急遽3人目も  
腹に入れてくれないか？

はい???



—おぶっ……!  
こんなの  
無理ですってえ!  
吐いちゃうう……!!

3人を…同時に…  
消化とかあ…ッ  
げえええっぷ!

大丈夫、  
モミの胃袋なら  
きつとやり遂げ  
られるはずだ



—それから  
しばらくして…

はあ…  
はあ…

な、何とかって  
感じだけど

ほんとに  
消化できちゃった…  
あれだけのヒトたちを  
跡形もなく…

自分の胃袋ながら  
さすがに  
引くんだけど

…まあ  
ありがたく  
栄養にさせて  
もらうからね

ちゅぽぽぽ…  
じゅぽるる…  
ぽぽぽ

その後も雇い主による  
無茶振りの果てに  
彼女の胃袋はどんどん  
大きくなっていき

「全てを喰らう  
恐ろしき仕事人」  
として伝説の存在に  
なったという…

